## 「つながる・つなぐ」子ども支援事業について

## 《事業実施のポイント》

- ■訪問支援
  - ●福祉の専門職(受託事業者)による訪問相談の実施 ・子ども、保護者に寄り添い、信頼関係づくりを行う

適切なアセスメントに基づいて、校内居場所、社会資源につなげる

## ■学校内居場所

● <u>ソーシャルワーク</u>を取り入れた、安心・安全な「居場所」 ・教育活動のみならず「相談支援」「体験活動」等の実施

子どもの課題背景を把握し、学校等と連携し、環境調整を行う

対象校:堀江中学校・西中学校・堀江小学校(別途、教育委員会の取組を含めると、区内全中学校にサポートルーム開設予定)

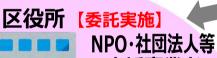
《事業イメージ》 学校

通常学級·特別支援学級

相談支援· 体験活動等 ※ 本件実施業務

連携

寄附金等支援



支援事業者

学校内居場所の運営

企業

保護者への訪問相談

不登校等児童·生徒 への訪問支援 家庭

呆 護 者

悩み·不安· 社会的孤立

不登校等 児童・生徒等

学校にいけない ・つながりがない

児童・生徒を学校内居場所につなげる支援

子どものニーズ・状況に応じてつなげる支援

## 学校外の居場所

学習塾 専門機関 サテライト 教育支援センター (医療機関等)

放課後デイサービス 子ども食堂 フリースクール ショートステイ

ニーズ・状況に応じてつなげる支援